



愛の手で あなたをつつむ 被害者支援

会報 ふくしまの空

発行 社団法人ふくしま被害者支援センター
〒960-8002 福島市森合町 14-6 第三トヨタビル2F
事務局 TEL&FAX 024-533-7830

巻頭言



「犯罪の起きない 地域社会づくりについて」

福島県における刑法犯の認知件数の総数は、平成18年度は22,395件、平成19年度は19,855件、平成20年度においては19,582件で、減少傾向にあり良化しております。しかし、1日当たりの単純平均での認知件数は、50件を超える状況となっており、また、平成20年度における凶悪犯罪の認知件数は、77件で、前年比5件増加しております。

犯罪発生のない地域社会をつくっていくためには、どうしたらよいのか。

警察組織等による抑止力の強化も挙げられますが、子供を犯罪被害から守るなど地域に住む我々自身が、未然防止に向けて活動していくことが求められるものもあります。また、大方の人たちにとって犯罪は、新聞紙上での出来事であり、犯罪に対する認識はあるものの、防犯という面には関心が薄いように思われ、地域内で防犯面に積極的に取り組む必要があると考えます。

警察において最近の犯罪の傾向や防止策を地域に還元・指導し、地域社会がそれに基づき犯罪の未然防止に繋げていくなど、今まで以上に地域と警察組織とが連携を強化していくことが必要だと考えます。地域住民や企業が犯罪の未然防止に向けて互いに連携して活動していくことによって、防犯意識が高まり、犯罪の起こらない、起こさせない地域社会が実現していくものと考えます。

そして、(社)ふくしま被害者支援センターの活動も犯罪の抑止力という点からも大きな意義のある活動であると思います。結果として起こってしまった、犯罪被害者の苦悩や苦痛等を知ることによって犯罪を起さない、起こさせない意識が醸成され、犯罪発生のない地域社会ができていくものと考えます。そして、犯罪被害者が、被害から立ち直り平穏に暮らしていくためには、地域社会における理解や支えも必要です。地域において、犯罪被害者の支援事業に対する理解が深まることによって、当被害者支援センターの賛助会員等の拡大にもつながり、当センターの運営基盤も強化され、犯罪被害者を地域で支える枠組みも構築されるものと考えます。

地域において、防犯に対する意識を高めることや犯罪被害者に対する支援ネットワークを拡大していくことによって、犯罪発生のない地域社会に一歩でも近づけていきたいものです。

同じ被害者だから分かりあえる。

被害者自身が自ら前に進むための・第一歩

「自助グループ」がスタートしました。

【自助グループ】立ち上りました！

ふくしま被害者支援センターにも今年6月に自助グループが誕生しました。

自助グループとは、犯罪や交通事故により被害にあわされた方々が、辛さや悲しみを乗り越え、自分なりの新しい生き方を見つけるため、話し合うグループのことです。

被害者は事件によって傷つけられるだけではありません。メディアの報道による苦しみ、近所から受ける哀れみの視線や噂話、極限状態の中で傷つけあってしまう家族、被害者の心理に理解のない職場、警察や検察等の対応に向けられた不満、被害者を守る法律の不備等他様な状況の中で、自らの足で前に進むすべを見出さなければなりません。

自助グループ立ち上げに際しては1年以上前から準備が始まり、暗中模索の中、センター職員、支援員が何度も検討を重ね、さらに諸先生方のご指導の下「被害者がほんとうに必要としている自助グループ」を目指し、第1回目自助グループの会が6月27日(土)午後2時開催されました。

自助グループへ参加するプロセスとして、まず支援センターへ電話を頂きます。それぞれ事件、被害状況は様々であり、参加可能な状態か否か、専門家の判断が必要な状況も考えられるので、必要に応じて面接をさせて頂き、その後に参加を勧める事にしています。

また自助グループは、自分に無理をしながら、被害を克服していく場所ではありませんので、自分の意思で、いつでも安心して参加ができるよう準備を整えております。



自助グループ話し合いのイメージ（教材用DV）

自助グループに参加することによって被害者の方々は、悲しみや苦しみ、憤りなどのすべての感情を誰からも批判されることなく、十分に受け止めて聞いてもらう事で孤独感から脱出し、自分なりの新しい生き方を見つけていくでしょう。メディアの報道による苦しみ等、前述した二次的被害も吹き飛ばす事ができるでしょう。時間の経過とは関係なく、繰り返し襲ってくる悲嘆を和らげる事ができるでしょう。そのために私達自助グループ部会では、きめ細かな配慮に心掛け、運営に努力していきたいと思っております。

今後の課題としては、精神科医や心理関係者、弁護士等の助言・継続的支援、自助グループに関わる支援員に際してのグループ同士のネットワークと研修制度の充実を図ると共に、被害者へのいわれなき偏見を是正するため、被害者が抱える法的・精神的な問題に対する社会への啓発をしていきたいと考えております。

被害者支援活動員（自助グループ部会員 M・M）

被害者に優しい「ふくしまの風」運動

被害者支援センター・県警察本部の共催で、～被害者に優しい「ふくしまの風」運動～を展開しています。多くの被害者と、被害者支援への理解を深めてもらうために。

その中で、中学・高校・大学生を対象とした、「生命の大切さを学ぶ授業」を展開してきました。

また、11月22日、23日には「生命のメッセージ展 in ふくしま」・「支援の輪を広げるつどい」などが開催されます。

◆『生命のメッセージ展 in ふくしま』

交通事故の被害者遺族や警察職員が、直接学校に行き、被害者が受けた「痛み」、遺された家族の癒えることのない、「悲しみ」「苦しみ」etc を生徒、学生たちに伝えています。

この授業を通して、「生命」の重さ、大切さ、被害者への理解を深めて貰えればと思います。

支援センターの小冊子を配布し、被害者を支援することの大切さも知って貰っています。

開催日時 11月22日(日)、23日(月)勤労感謝の日 AM 9:00～PM 5:00

開催場所 福島県文化センター 3階展示室

「生命のメッセージ展」とは・・・犯罪、交通事故、いじめ等理不尽にも生命を奪われた被害者の生きた証。遺された家族の思い。これらを一人ひとりの等身大人形パネル（メッセンジャー）に表現しました。

◆『支援の輪を広げるつどい』 講演会

開催日時 11月23日(月)勤労感謝の日 PM 1:30～PM 3:30

開催場所 福島県文化センター 1階小ホール

記念講演 交通事故被害者遺族 鈴木 共子さん

大学生の息子さんを交通事故で亡くし、刑法の改正に向け奔走する姿が映画「0(ゼロ)からの風」になりました。

被害者の手記朗読

福島県警察音楽隊演奏会

～いずれも入場料は、無料です。お待ちしております。～

◆赤いりんごの気持・とどけ作戦

11月22・23日、『生命のメッセージ展 in ふくしま』には、全国各地から138名の被害者やその遺族の思いを表現した等身大人形パネル（メッセンジャー）をお迎えするので、当センターでは、各メッセンジャーの足元に、気持を込めたりんごを置かせていただくことにしました。

10月4日、廣木康二専務をはじめ、支援員6名が伊達市保原町のりんご畠で、ご主人の指導の元、紙袋を剥がし、大きめの青いりんごを選別して、シール貼り作業を行いました。その後、心配された台風18号も無事通過し、りんご達はメッセンジャーの皆さんに、『愛』・『絆』・『命』・『夢』の気持を届けようと日々育っております。当日は会場にお越し頂いて、それぞれのメッセンジャーと向き合って、

かけがえのない命の大切さ、そして赤いりんごの気持も汲み取っていただきたいと思います。ぜひご来場下さい。



大切に優しく、作業をしました

◆「生命の大切さを学ぶ授業」

中学・高校・大学生を対象とした「生命の大切さを学ぶ授業」を行っています。中学校については県内各警察署から28校を選定し、交通事故被害者遺族や警察職員の講演会を開催し、当センターのスタッフも同席し、被害者支援に関する小冊子を配布する等広報啓発を行っております。被害者が受けた「痛み」、残された遺族、家族の癒えることのない「苦しみ」「悲しみ」「生命」の大切さ・重さ等を学ぶことにより、被害者も加害者も出さない安全・安心な社会を作るための授業を展開しています。



展示パネルを注視する中学生



中学校での被害者遺族による講演会

◆これまでの実施学校

- 5月21日 桜の聖母短期大学（警察職員の講話）
- 5月27日 福島大学（警察職員の講話）
- 6月22日 福島学院大学（交通事故被害者遺族の講話）
- 7月1日 福島学院大学（犯罪被害者遺族の講話）
- 7月8日 福島市立北信中学校（交通事故被害者遺族の講話）
- 7月13日 川俣町立川俣中学校（交通事故被害者遺族の講話）
- 8月28日 石川町立沢田中学校（警察職員の講話）
- 9月4日 新地町立尚英中学校（交通事故被害者遺族の講話）

- 9月15日 私立会津若松ザベリオ学園中学校（犯罪被害者遺族の講話）
- 9月24日 私立福島成蹊高校（犯罪被害者遺族の講話）
- 9月25日 白河市立五箇中学校（交通事故被害者遺族の講話）
- 9月29日 桑折町立釀芳中学校（交通事故被害者遺族の講話）
- 10月2日 会津坂下町立第一中学校（交通事故被害者遺族の講話）
- 10月7日 須賀川市立仁井田中学校（交通事故被害者遺族の講話）
- 10月9日 伊達市立松陽中学校（警察職員の講話）
- 10月14日 福島市立吾妻中学校（交通事故被害者遺族の講話）
- 10月19日 猪苗代町立猪苗代中学校（交通事故被害者遺族の講話）

◎今年中には、さらに県内14中学校での「生命の大切さを学ぶ授業」が計画されています。

全国規模研修会等参加状況

- ◎6月11日～12日（6名） 山形市 「山形テルサ」
「21年度第1回全国被害者支援全国ネットワーク 北海道・東北ブロック研修会」
- ◎6月22日～26日（2名） 仙台市 「仙台合同庁舎」
「第5回北海道・東北ブロック直接支援セミナー」
- ◎7月6日～9日（1名） 東京都 「都民センター」
「21年度第1回被害者支援セミナー」
- ◎10月3日～4日（6名） 八重洲ビジネスセンター第1ぬ利彦ビル
「秋期全国研修」
- ◎10月2日（1名） 東京都 笹川記念会館
「全国犯罪被害者支援フォーラム2009」

◆『犯罪被害者支援の日』 キャンペーン実施

昨年に続き10月3日(土)、JR福島駅東口前で、県警察本部県民サービス課・福島警察署・法テラス等の協力を受け約30名が参加して、「犯罪被害者支援の日」キャンペーンを行いました。警察本部 渡辺敏幸県民サービス課長から「被害者支援の想いを多くの人達に伝えてください」と挨拶を頂いた後、廣木康二専務理事が開会を宣言し、通行の方々へチラシ配布、募金活動(16,208円の净財を頂きました)、広報啓発活動を行い理解と協力を求めました。また、協力参加頂いた福島大学吹奏楽団による軽快なリズム演奏に、足を止めて聴き入っている方々もいて、心和む一時でした。



優しい気持も「ありがとうございます」



チラシを快く手に「サンキュウ」



協力参加の福島大学吹奏楽団による演奏



マイクを手に広報中

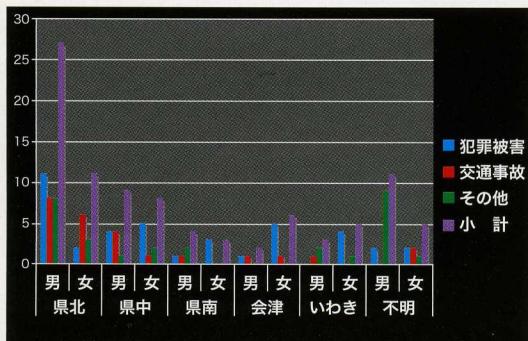
平成21年度（1月～9月）分電話等取扱状況

項目 罪種	県北		県中		県南		会津		いわき		不明		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
犯罪被害	11	2	4	5	1	3	1	5	4	2	2	2	40
交通事故	8	6	4	1	1		1	1	1			2	25
その他	8	3	1	2	2				2	1	9	1	29
小計	27	11	9	8	4	3	2	6	3	5	11	5	94
総計	38		17		7		8		8		16		94

※その他=家庭・金銭問題等

※犯罪被害=殺人・傷害・詐欺

◎DV等が含まれています。



犯罪被害者週間(11月25日～12月1日)

地域一帯つながって、犯罪防止や犯罪被害者のために、
何ができるかを考えていきましょう。

～愛の手で あなたをつつむ 被害者支援～

賛助会員等のご紹介（21年4月1日～21年10月15日）

次の方々から、賛助会員としての会費及びご寄付をお寄せいただきました。本当にありがとうございました。（敬称略）
匿名ご希望の方は掲載しませんでした。

個人会員 賛助会員	小野 貴久	村田 四郎	山口 充	いわき東方部	鈴木 伸明	白河方部
福島方部	菊地 利勝			鵜沼智恵子	鈴木 保崇	佐藤喜代二
阿部 明弘	菊地 正敏	本宮方部		小野 洋美	須藤 昭次	横村 伸夫
荒井 俊直	近藤 正	閑根 長治	会津坂下方部	小野 実	高木 則夫	会津若松方部
安倍 義典	斎藤俊典・貴栄	半沢 通	穴澤 誠一	近藤 良廣	高橋 文彦	安齋 勝子
五十嵐 正	瀧谷 常則	本名 彰	五十嵐光正	白岩 昭吾	永山 進	会津坂下方部
岩渕 敬	長谷部琢磨	本名まゆみ	遠藤 宏	白岩 陽子	西澤 久幸	橋谷田和芳
大河原正幸	松本 和彦		大和田隆之	高橋 亨	根本 浩吉	会津美里方部
大平 洋子	間船 芽生	須賀川方部	川島 茂則	渡邊 邦雄	橋本 淳	遠藤 敬広
片寄 一郎	水梨 利之	菊地 健	小山 伸	緑川 静	平田 吉憲	古川 洋平
川島千栄美	山岸 道弘	福田 瑞夫	佐藤 孝枝		藤田 雅	根本 剛義
菅野 晴隆	弓田 明人	山口 慎吾	須藤 雄介	栗城 康夫	辺見 孝行	武藤 一彦
菅野 浩司	横田 政典	渡邊 征彦	高梨 茂	塙田 徹	幕田 正和	いわき中央方部
菅野 将男			玉川 絹	渡邊 梢	松岡 陽介	荒川恵佐夫
菊地 淳一	桑折方部		西間木 淳		森 剛	太田 克彦
栗原 佳子	遠藤 豪		福王寺芳郎		安田 哲也	北村 義克
小泉美ノ助	大泉 一郎		松井遵一郎		山崎 幸司	林 義孝
國分 政康			松本 靖則		大和 久枝	柳澤 俊
小松 信之	伊達方部			南相馬方部		いわき東方部
昆 美津子	佐藤 伍郎			亀井 勝美		熊谷 広勝
斎藤 昇	佐藤 孝之			小林 光吉		佐藤 喜助
櫻井 竜司	仁志田昇司			鈴木 浩二		佐藤 孝男
佐々木 賢	原 利市			寺島 芳一		佐藤 英和
佐藤 厚子	湯田 健一			中島 久明		佐藤 誠
佐藤 浩一	二本松方部			本田 十郎		宍戸 清人
佐野千代子	伊藤 克宏			松本 忠清		竹中 康将
菅野 昭弘	斎藤 喜市			鷺尾 浩二		坪井 稔
鈴木 精一				相馬方部		戸井田 純
高野 智典		小野方部		朝倉 美菜		根本 美紀
高橋 英生		酒井 久一		阿部 徹		野口 亮
武田 啓市		先崎 悅子		阿部 久良		広川 康明
玉川 和子	郡山方部			荒川 良光		南相馬方部
中村 光宏	青池 文彦			安藤 規夫		村田 恒一
菜花 一郎	遠藤 晃成			飯塚 克		相馬方部
二瓶辰右門	鬼頭 美鈴			五十嵐雅之		荒川 勝洋
根本 忠之	清野 勇一			猪狩 俊治		志賀 英樹
橋本 宗男	黒須 英昭			伊藤 徹也		宇山 亀男
蓮沼 真一	黒須 祐司			今井 博記		個人会員 正会員
長谷川 裕	小池 葉子			薄 文雄		福島方部
馬場 茂雄	斎藤 靖識			梅津 広司		福島北方部
本田 一江	佐藤 福寿			江藤 秀信		荒木 貢
本田 俊幸	鈴木 直行			圓通 昭博		安斎 勇雄
本名 宗二	高橋 恒子			遠藤 弘子		弁護士 澤井功
松崎 強	田代 均			遠藤 裕之		福島北方部
松田 善一	橋本 晴夫			尾形 友則		廣木 康二
松本 友作	増子 敬			小川 敏彦		伊達方部
安田 弘二	松崎 郁郎			小野 直子		遠藤 道雄
湯田 浩彰	村田 智子			小山田和夫		郡山方部
渡部 純夫	横田 博			金澤 茂生		赤石沢 崇
渡邊 隆	蓬田 健郎			龜崎 健		菅野 和哉
渡辺 敏幸	郡山北方部			小針 孝志		三瓶 貴市
福島北方部	石井 賢次	喜多方部		斎藤 好晴		津田 昌泰
阿久津文作	遠藤 昭一	一重 桂子		榎原 剛		渡邊 節子
薄井 君江	菅藤紀久夫	神田 淳一		笛山 健		郡山北方部
大沼 英夫	斎藤 啓一	小泉 昭夫		佐藤 晴彦		國嶋 雄一
緒方 一	鈴木 昭佐	小島 治一		佐藤 洋一		郡山方部
岡和田育夫	高橋 幸三	佐々木洋文		佐藤 芳江		渡邊 佳子
	星 正人	筒井 弘		佐藤 好孝		本宮方部
		福田 博		島 四郎		浪江方部
						伊藤 昌男
						橋本 輝雄

企業・団体関係者 賛助会員	
福島方部	
(社)福島県警備業協会	
(社)福島自家用自動車協会	
東北電力(株)福島支店	
福島県警察機動捜査隊	
福島ヤクルト販売(株)	
弁護士法人ブレインパート法律事務所	
(有)アトリエオレンジ	
(医)南福島クリニック	
(株)ダイユーエイト	
(社)福島県安全運転管理者協会	
(社)福島県医師会	
(社)福島自動車整備振興会	
(社)福島県バス協会	
福島県軽自動車協会	
福島県自動車事業協同組合	
福島県自動車販売店協会	
福島県二輪車安全普及協会	
福島県レンタカー協会	
福島信用金庫	
福島テレビ(株)	
福島北方部	
(有)一味庵	
桑折方部	
(株)ティーエムシー	
協同組合県北地区浄化槽管理協会	
福興産業(株)	
マエサン東北農材(株)	
渋谷建設(株)	
(有)後藤設備 後藤 功	
伊達方部	
(医)敬仁会中野病院	
伊達物産(株)	
郡山方部	
(社)全日本不動産協会福島県本部	
西部自動車(株)	
ゼビオ(株)	
ヨークベニマル(株)	
ライオンズクラブ国際協会332-D地区	
郡山北方部	
森(株)	
会津若松方部	
(株)会津ビルサービス	
(株)会津丸水	
(株)小野屋漆器店	
(株)栄町オサダ	
(株)NIPPO松合材工場	
(株)ワールド	
ジャンボ喜多方店	
ダイナム福島塙川店	
(有)浩和商事	
(有)日石商会	
(有)北陽商事	
会津自動車工業(株)	
会津商工信用組合	
会津信用金庫	
会津津運(株)	
会津薬品産業(株)	
(医)二瓶眼科医院	
(株)トリアス会津本社(旧酒井建設工業)	
(株)ナディス	
(株)のぶいち商会	
(財)竹田綜合病院	
佐藤内科小児科医院	
ダイナム会津若松店	
パーラーさくらんぼ	
丸果会津青果(株)	
マルハン会津若松店	
(有)芝草	
吉原産業(株)	
ワールド喜多方店	
猪苗代方部	
安全運転管理猪苗代地区事業主会	
(株)鹿島ガーデン	
(株)兼子組	
こちや自動車工業(株)	
白河自動車整備協業組合	
白河信用金庫	
白河地区安全運転管理者協会	
白河地区交通安全協会	
永野土木建設(株)	
(有)本多自動車工場	
棚倉方部	
県南建設(株)	
藤田建設工業(株)	
(株)星電設	
森本建設㈱代表取締役森本栄	
(有)鈴木設備工業	
三春方部	
三春ロータリークラブ	
(有)やわらぎ乃湯	
喜多方方部	
喜多方市建設業組合	
日野金属産業(株)	
喜多方地区安全運転管理者協会	
喜多方地区交通安全協会	
会津坂下方部	
会津坂下地区安協・安管協・事業主会	
会津坂下金融団	
会津みどり農業協同組合本店	
会津美里方部	
会津美里地区金融機関防犯協会	
会津美里地区防犯協会	
会津美里地区暴力団等排除推進連絡会	
会津美里町立高田中学校	
会津美里警察官友の会	
南相馬方部	
大洋建設(株)	
(有)西部商事パチンコ西部1	
(有)西部商事パチンコ西部2	
葵産業(株)浜通り支店	
あぶくま信用金庫	
(株)菊池製作所	
庄司建設工業(株)	
相馬ガス(株)	
東北建設(株)	
東北サッシ工業(株)	
丸三製紙(株)	
いわき中央方部	
大洋建設(株)	
(有)西部商事パチンコ西部1	
(有)西部商事パチンコ西部2	
葵産業(株)浜通り支店	
あぶくま信用金庫	
(株)菊池製作所	
庄司建設工業(株)	
相馬ガス(株)	
東北建設(株)	
東北サッシ工業(株)	
丸三製紙(株)	
富岡方部	
(株)コスマモさくら警備保障	
安全運転管理富岡事業主会	
富岡警察署親睦会	
いわき東方部	
安養寺	
(株)日本海水	
常磐開発(株)	
常磐共同ガス(株)	
パレス	
浪江方部	
浪江地区安全運転管理者協会	
浪江地区交通安全事業主会	
福島県浪江自家用自動車組合	
富岡警察署親睦会	
相馬方部	
相馬地区安全運転管理者協会	
(株)東邦銀行	
(財)暴力團根絶福島県民会議	
(社)福島県交通安全協会	
(社)福島県防犯協会連合会	
福島経済同友会	
福島県経営者協会連合会	
福島県商工会連合会	
福島トヨタ自動車(株)	
協賛者	
福島方部	
福島県民共済生活協同組合	
本宮方部	
長屋舞踊会	
須賀川方部	
神田産業(株)	
須賀川市役所部課長会	
白河方部	
(有)西部商事パチンコ西部1	
(有)西部商事パチンコ西部2	
郡山方部	
(医)慈生会すがのクリニック	
(株)大東銀行	
ライオンズクラブ国際協会332-D地区	
福島県臨床心理士会	
須賀川方部	
2530地区ガバナー 味戸道雄	

高額ご寄付に感謝いたします！

県民共済協同組合（渡辺次雄理事長）から、創立25周年社会貢献事業の一環として30万円のご寄付を頂ました。

県民共済協同組合の渡辺次雄理事長から、当センター岩崎 稔理事長に目録が交付されました。

県民共済協同組合 宍戸幸雄常務理事 県警察本部参事官 渡辺敏幸
県民サービス課長、廣木康二専務理事、橋本事務局長が同席しました。
昨年に続いて2回目のご寄付となりました。

犯罪被害者支援のために有効に活用させて頂きます。

10月6日(ふくしま被害者支援センターに於いて)



目録を手に渡辺理事長(右)と岩崎理事長

◆「被害者支援協賛自動販売機」が設置されました！



標葉洋子社長と廣木康二専務

東北ペプシコーラー販売（株）から、社会貢献の一環として、ドリンク用自動販売機売上金の一部を当センターに寄付したいとの申し出がありました。

自販機の売上金の一部が寄付金となることと、センターの相談時間、電話番号が表示されたステッカーが張られるため、設置者の理解と協力が必要になります。センターでは、賛助会員約270社に、自販機設置協力の呼び掛けを行ってきました。



案内ステッカー

協賛自動販売機会社は、
東北ペプシコーラー販売(株)
ダイドードリンコ(株)
の2社となっております。

その結果、趣旨に賛同されご協力の申し出をいただいた次の3社に設置していただきました。

相馬市程田
有限会社シネハモーター様
(社長 標葉洋子様)

伊達市梁川
伊達物産株式会社様
(社長 清水道夫様)

いわき市勿来町
勿来新聞サービス様
(社長 前田健次様)

第1号機となった標葉社長さんは「センターの活動を見て少しでも協力したいと思いました。できることをやってあげたい。」と温かいお言葉を添えていただき、感謝しております。
新たな賛同者のお申出をお待ちしております。

自販機の設置場所を求めています！

置かせていただけるところがありましたら、是非センターにご一報下さい。
～さらなる賛同者の、ご協力を待ちしております。～

相談電話

☎024-533-9600 相談・支援受付時間

月曜日～金曜日…午前10時～午後4時

祝祭日、年末年始は休ませていただきます。

※面接相談・直接的支援は事前予約が必要

福島県公安委員会指定
犯罪被害者等早期援助団体

(社)ふくしま被害者支援センター

〒960-8002 福島市森合町14-6 第二トヨタビル2F
(福島中央郵便局向かい)

ホームページアドレス
<http://www2.ocn.ne.jp/~vsc-fuku/>

賛助会員募集中

本センターの活動は皆様からの会費により運営されております。

年会費

個人／1口 2,000円より
法人・団体／1口 10,000円より

《加入申込み・問い合わせ先》

「社団法人ふくしま被害者支援センター」

事務局 TEL・FAX／024-533-7830

※なお、「ご寄付」についての、金額は問いません。